

## 目標達成計画

作成日:令和3年4月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居時や状況変化時の説明時に、家族より書面による同意を得ることが望まれる。	重度化や終末期について、家族と事前に話し合うだけでなく、書面を作成し同意をいただく。	・緊急時の対応について、意思確認書を作成し、家族から同意を得ておくようにする。 ・スタッフ間で情報を共有し、意向に沿った支援を行う。	12ヶ月
2	35	水害時の避難場所と想定している特養等との連携、避難訓練時の近隣との協力体制の構築が望まれる。	様々な災害を想定しての避難訓練を定期的実施し、近隣との協力体制を築いていく。	・令和元年の台風時、実際に避難した経緯から、避難時に協力していただける協力者を募る。 ・避難訓練時、入居者の見守り等で協力いただけるように、運営推進会議や町内会を通してお願いする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。